6 中井町オンデマンドバス実証調査の実施

6-1 利用実績

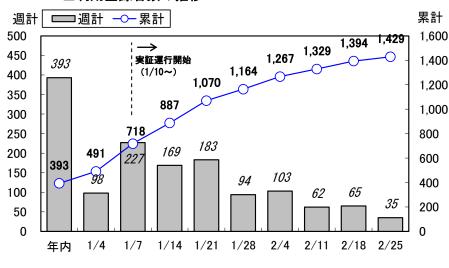
(1) 利用登録状況

中井町オンデマンドバス利用者登録数は、1,429 人(539 世帯・企業等)で、広報なかい(平成24年11月1日号)や平成25年1月1日号に合わせた全戸配布、及び町ホームページ等で周知を行い、1月中は加速度的に増加したが、それ以降は減少傾向にある。

年齢層別にみると、60歳代が25.3%と最も多く、60歳以上は約5割を占めている。

地区別にみると、町内の中でも人口が多い井ノ口で 35.1%と最も多い。地区別の登録世帯率は、 古怒田で 38.7%と最も多く、全体では 13.5%となっている。

■利用登録者数の推移



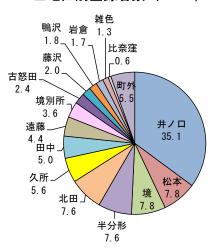
■年齢層別登録者数



■登録率(町内のみ)

人口 登録者数 登録者 10歳未満 721 45 6. 10歳代 910 120 13.	科
10歳代 910 120 13	2%
10/1921	2%
20歳代 878 82 9.	3%
30歳代 1,242 110 8.	9%
40歳代 1,290 159 12.	3%
50歳代 1,172 148 12.	6%
60歳代 1,851 353 19.	1%
70歳代 1,072 227 21.	2%
80歳以上 626 107 17.	1%
町内全体 9,762 1,351 13.	8%

■地区別登録者数 (n=1,429)



※地区の判別は、登録住所により 判別

※登録率の地区分母(世帯数、人口)は自治会登録数を活用

		井ノロ	502	35.1
		松本	112	7.8
		境	111	7.8
		半分形	109	7.6
		北田	109	7.6
		久所	80	5.6
l a	ijŢ	田中	72	5.0
	tj 内	遠藤	63	4.4
P	Ŋ	境別所	51	3.6
		古怒田	35	2.4
		藤沢	29	2.0
		鴨沢	26	1.8
		岩倉	24	1.7
		雑色	19	1.3
		比奈窪	9	0.6
		秦野市	25	1.7
		平塚市	14	1.0
		二宮町	10	0.7
		小田原市	6	0.4
	県	横浜市	5	0.3
町	内	大磯町	3	0.2
外	Ρij	厚木市	3 2	0.1
		相模原市	2	0.1
		藤沢市	2	0.1
		海老名市	1	0.1
		茅ケ崎市	1	0.1
	県外	,	7	0.5
合計	ł		1,429	100.0

件数 構成比

■登録率(町内のみ)

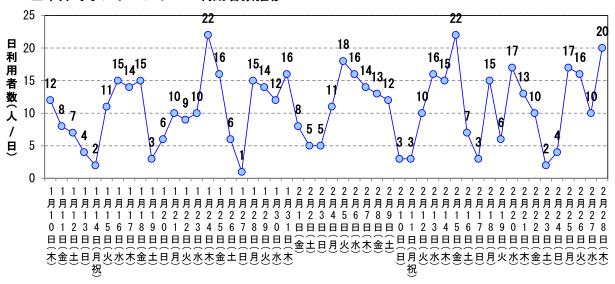
<u> </u>	_ /_1.	307077	
	世帯数	登録世帯数	登録世帯率
井ノ口	1,851	184	9.9%
遠藤	195	24	12.3%
鴨沢	51	9	17.6%
岩倉	35	9	25.7%
久所	194	34	17.5%
境	185	33	17.8%
境別所	79	19	24.1%
古怒田	31	12	38.7%
雑色	48	7	14.6%
松本	132	30	22.7%
田中	254	31	12.2%
藤沢	77	13	16.9%
半分形	155	32	20.6%
比奈窪	56	2	3.6%
北田	237	44	18.6%
町内全体	3,580	483	13.5%
	人口	登録者数	登録者率
井ノ口	4,991	502	10.1%
遠藤	488	63	12.9%
鴨沢	157	26	16.6%
岩倉	129	24	18.6%
久所	496	80	16.1%
境	422	111	26.3%
	422	111	20.070
境別所	260	51	19.6%
			19.6% 34.7%
境別所	260	51	19.6%
境別所 古怒田	260 101	51 35	19.6% 34.7%
境別所 古怒田 雑色	260 101 147	51 35 19	19.6% 34.7% 12.9%
境別所 古怒田 雑色 松本	260 101 147 425	51 35 19 112	19.6% 34.7% 12.9% 26.4%
境別所 古怒田 雑色 松本 田中	260 101 147 425 668	51 35 19 112 72	19.6% 34.7% 12.9% 26.4% 10.8% 13.1% 24.1%
境別所 古怒田 雑色 松本 田中 藤沢	260 101 147 425 668 222	51 35 19 112 72 29	19.6% 34.7% 12.9% 26.4% 10.8% 13.1% 24.1%
境別所 古怒色 松本 田中 藤沢 半分形	260 101 147 425 668 222 452	51 35 19 112 72 29 109	19.6% 34.7% 12.9% 26.4% 10.8% 13.1%

(2) 利用状況

①利用者数推移

延べ利用者数は539人で、日により偏りが見受けられるものの、横ばい状態となっている。 登録者利用率(=利用登録者数123名÷有効登録者数1,429名)は8.61%となっている。

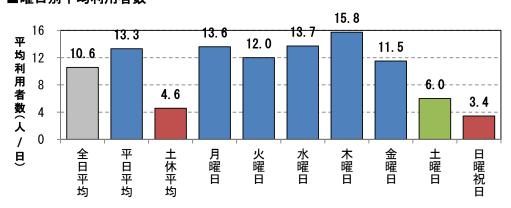
■中井町オンデマンドバス利用者数推移



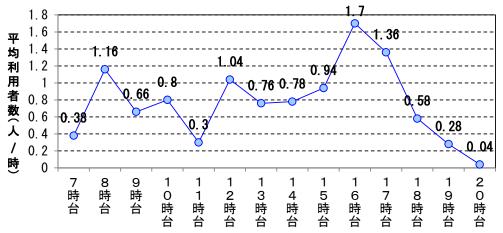
②平均利用者数

1日平均利用者数は10.6人/日で、平日平均が13.3人/日、土休日平均が4.6人/日と、特に休日の利用者が少ない傾向となっており、時間帯別に平均利用者数をみると1時間当たり平均が0.7人/時で、16時台で最も利用が多くなっている。

■曜日別平均利用者数



■時間帯別平均利用者数



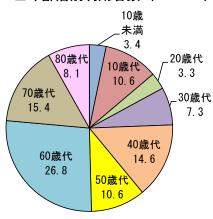
③年齢層別利用者数

年齢層別利用者数(利用予約者ベース)は、60歳代が26.8%と最も多く、60歳代以上が約5割を占めている。

利用者登録者(n=1,429人)のうち、実証実験期間中にオンデマンドバスを利用した方は8.6%に当たる123人で、年齢層別にみると概ね同程度の傾向となっている。

■年齢層別利用者数 (n=123)









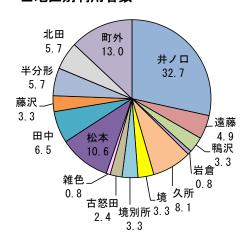
※町内利用予約者ベース (n=107)

人口	利用者数	利用率
721	4	0.6%
910	12	1.3%
878	2	0.2%
1,242	5	0.4%
1,290	13	1.0%
1,172	12	1.0%
1,851	31	1.7%
1,072	19	1.8%
626	9	1.4%
9,762	107	1.1%
	721 910 878 1,242 1,290 1,172 1,851 1,072 626	721 4 910 12 878 2 1,242 5 1,290 13 1,172 12 1,851 31 1,072 19 626 9

④地区別利用者数

利用者が最も多い地区(利用予約者ベース)は、利用登録者が多い井ノ口で32.7%となっている。 次いで町外が13.0%と町内も合わせて2番目に多くなっている。地区ごとの人口に対する利用率は、 松本で3.1%と最も高くなっている。町全体では1.1%となっている。

■地区別利用者数



(町内地区別利用率)

	人口	利用者数	利用率
井ノロ	4,991	35	0.7%
遠藤	488	6	1.2%
鴨沢	157	4	2.5%
岩倉	129	1	0.8%
久所	496	10	2.0%
境	422	4	0.9%
境別所	260	4	1.5%
古怒田	101	3	3.0%
雑色	147	1	0.7%
松本	425	13	3.1%
中田	668	8	1.2%
藤沢	222	4	1.8%
半分形	452	7	1.5%
比奈窪	152	0	0.0%
北田	652	7	1.1%
町内全体	9,762	107	1.1%

- ※地区の判別は、登録住所により判別
- ※登録率の地区分母(人口)は自治会登録数を活用

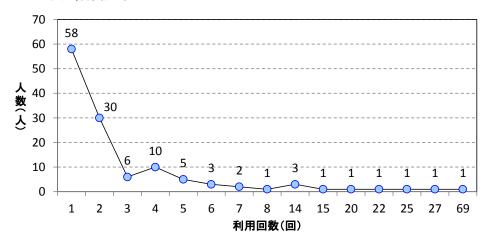
※人口は平成25年2月末現在

⑤利用頻度

平均利用頻度は3.7回で、利用頻度は1~2回の利用が大半を占めている。

利用頻度が多い方(10回以上)は全体利用者数の約5割弱を占め、路線バスのバス停から300m 以遠の方が中心に利用されている。

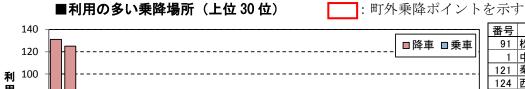
■利用頻度分布



⑥乗降ポイント

最も利用が多かった乗降ポイントは、乗降番号91(松本上GS3-4)のゴミ収集所で、路線バスが 運行されていない方の利用が最も多く、次いで中井町役場、秦野赤十字病院、西友二宮店の順とな っており、利用の多い乗降場所上位10ヵ所のうち、町外ポイント4ヵ所が全て入っている。

各乗降ポイントでの乗降者数をみると、中井町役場で降車51回に対して乗車が74回、秦野赤十 字病院で乗車25回に対して降車49回と、乗車数と降車数で偏りが見受けられ、片道のみでの利用 が多いことがうかがえる。



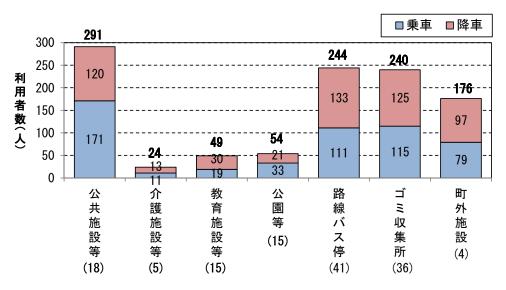
	120 -		}] 降	車	■∌	€車	<u>[</u>]
利	100 -	łΗ																											-
用者数(人)	80 -	╢╂																											-
数(60 -	H	ŀ																										-
State	40 -	ł H	ŀ																										-
	20 -	łΗ	ŀ	_	-	ŀ	-	-	-									Ħ											-
	0 -	Щ	Щ	Ц	Щ	4	4	Ļ		Щ	Ш		Щ						Щ								H	-ļF	
		松本上GS3一4	秦野赤十字病院	西友二宮店	保健福祉センター	名秦野バ	ヨークマート西大竹店	く宮バ		グリーンテク中央バス停	遠藤バス停	古怒田自治会館	グレースヒル湘南	原バス停	中村保育園	滝ノ前バス停	遠藤GS10-5	中村小学校	久所公民館	中村下児童館	総合グラウンドテニスコート	中井パーキングエリア下り入口	半分形GS8-2	なかい里やま直売所	下庭バス停	前		스 F	北田バス亭

番号	乗降場所	乗車	降車	合計
91	松本上GS3-4	59	72	131
1	中井町役場	74	51	125
121	秦野赤十字病院	25	49	74
124	西友二宮店	18	27	45
2	保健福祉センター	34	6	40
44	東名秦野バス停	2	32	34
122	ヨークマート西大竹店	22	7	29
123	マックスバリュニ宮店	14	14	28
81	五所ノ宮バス停	10	17	27
3	井ノロ公民館	13	12	25
58	グリーンテク中央バス停	14	11	25
84	遠藤バス停	11	14	25
11	古怒田自治会館	6	18	24
19	グレースヒル湘南	11	12	23
46	原バス停	14	9	23
26	中村保育園	10	12	22
82	滝ノ前バス停	8	13	21
98	遠藤GS10-5	3	16	19
24	中村小学校	6	12	18
14	久所公民館	11	6	17
7	中村下児童館	6	10	16
31	総合グラウンドテニスコート	7	8	15
34	中井パーキングエリア下り入口	15	0	15
95	半分形GS8-2	8	5	13
30	なかい里やま直売所	4	8	12
78	下庭バス停	10	2	12
110	宮前GS21-7	1	11	12
16	砂口公民館	7	4	11
48	井ノロ小学校前バス停	5	6	11
83	北田バス停	6	4	10

⑦カテゴリー別乗降ポイント

カテゴリー別利用者数は公共施設等、路線バス停、ゴミ収集所及び町外施設で多くなっている。 路線バス停で乗降された方のうち、路線バス停から路線バスへ移動された方は 25 人で約1割を 占め、路線バスが運行しているバス停間を利用された方は2人(藤沢バス停→東名秦野バス停、水 無窪バス停→藤沢バス停)のみで全体利用者数の 0.4%となっている。バス停間を利用された方の 路線バスは概ね1時間に1本程度運行されているが、路線バスが運行されていない時間帯で利用さ れている。

■カテゴリー別乗降ポイントの利用状況 () は施設箇所数



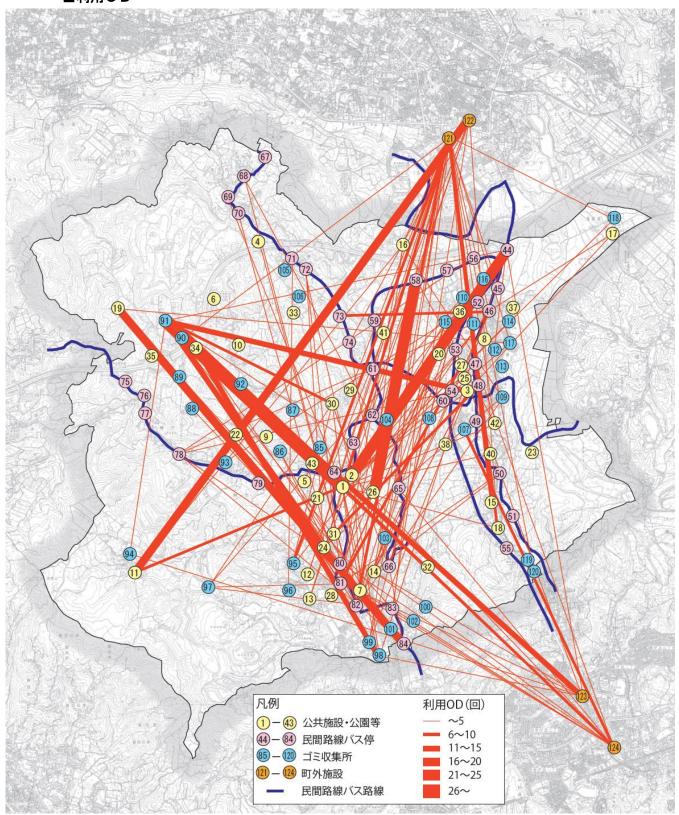
※路線バス停→路線バス停利用状況

	乗車 番号	乗車場所名	降車 番号	降車場所名	人数
民間バス	62	藤沢バス停	44	東名秦野バス停	1
系統有	68	水無窪バス停	62	藤沢バス停	1
	46	原バス停	73	大塚バス停	5
	46	原バス停	81	五所ノ宮バス停	3
	50	下井ノロバス停	81	五所ノ宮バス停	2
	56	グリーンテク東バス停	78	下庭バス停	1
	68	水無窪バス停	82	滝ノ前バス停	1
民間バス	70	本境バス停	81	五所ノ宮バス停	1
系統無	72	原下バス停	81	五所ノ宮バス停	1
	73	大塚バス停	76	柄沢ロバス停	4
	74	中井やまゆり園前バス停	84	遠藤バス停	1
	74	中井やまゆり園前バス停	48	井ノロ小学校前バス停	1
	78	下庭バス停	56	グリーンテク東バス停	2
	84	遠藤バス停	78	下庭バス停	1

⑧利用OD

利用ODは、乗降番号 $91 \leftrightarrow 1$ (中井町役場)、乗降番号 $11 \leftrightarrow 122$ (ヨークマート西大竹店)、乗降番号 44 (東名秦野バス停) $\leftrightarrow 2$ (保健福祉センター) など特定の区間で利用が多く、特に町外施設 4 か所へは町内の各乗降ポイントから利用が集中している。

■利用OD



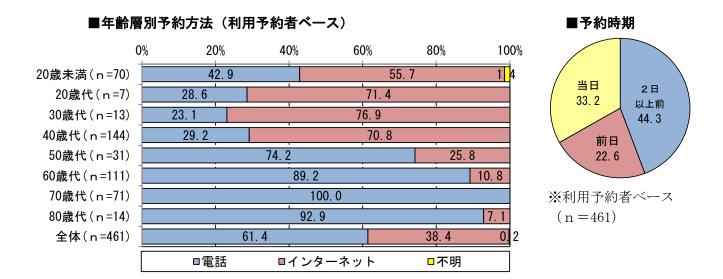
※OD: Oは Origin (出発地) Dは Destination (目的地) を表し、ODデータとは発地と着地の組み合わせごとの利用者数を表すデータを示す。

(3) 予約状況

総検索数は1,530件、総予約数は596件となっている。

予約方法は、電話予約が約6割、インターネット予約が約4割となっている。年齢層別にみると 40 歳代未満はインターネットが多く、50 歳代以上は電話予約が多くなっている。

予約時期は2日以上前が44.3%、当日が33.2%、前日が22.6%となっている。



6-2 利用登録者アンケート調査

「中井ふれあいバス」の利用登録者を対象に、利用状況や利用しなかった理由、中井ふれあいバス サービスの満足度、改善が必要なサービス等を把握し、今後の運行に反映させるためアンケート調 査を行った。

○調査対象者:利用登録者全員(平成25年2月8日現在)※世帯代表者に配布

○調査方法:郵送配布、郵送回収

○調査期間:平成25年2月下旬~3月上旬

○回収状況:配布数1,085票、回収数487票(回収率:44.9%)

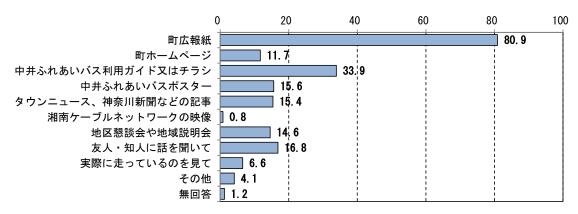
※1世帯当り最多3調査票を同封

(1)認知した情報媒体と利用登録をした理由

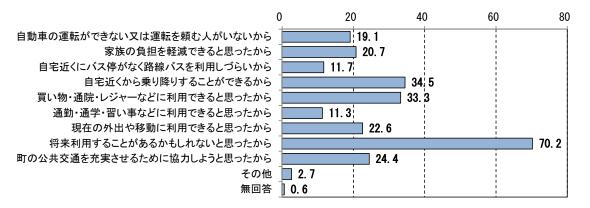
中井ふれあいバスを知った情報媒体は、「町広報紙」が80.9%と最も多く、次いで「中井ふれあいバス利用ガイド又はチラシ」が33.9%となっている。

利用登録した理由は、「将来利用することがあるかもしれないと思ったから」が 70.2%と特に多く、次いで「自宅近くから乗り降りすることができるから」(34.5%)、「買い物・通院・レジャーなどに利用できると思ったから」(33.3%) となっている。

■認知した情報媒体



■利用登録をした理由

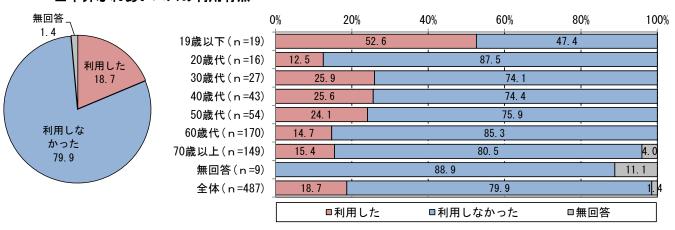


(2) 実証実験期間中の利用状況

①利用有無

アンケート回答者の中井ふれあいバスの利用有無は、「利用した」が 18.7%であり、「利用しなかった」割合が 8割程度を占めており、年齢別では「利用した」と回答した方は 19 歳以下や 30~50 歳代で平均より高くなっている。

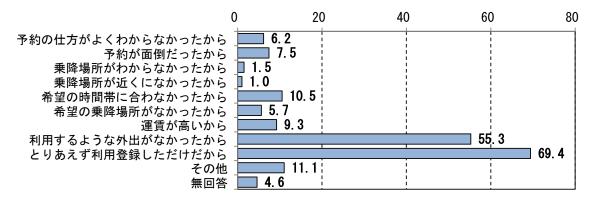
■中井ふれあいバスの利用有無



②利用しなかった理由

利用しなかった理由は、「とりあえず利用登録しただけだから (69.4%)」と「利用するような外出がなかったから (55.3%)」が顕著に多く、「希望の時間帯に合わなかったから」「運賃が高いから」と回答した方も1割程度占めている。また、「予約の仕方がよくわからなかったから」と回答した方も6.2%を占めている。

■利用しなかった理由(利用しなかった方(n=389)のみ)

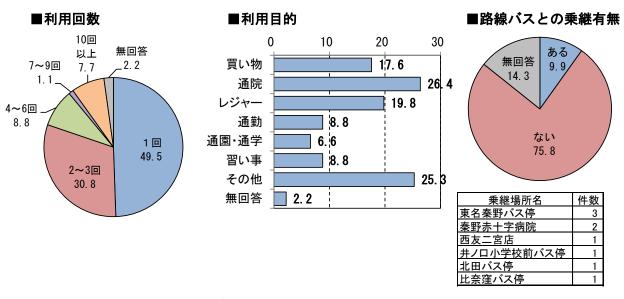


③利用状況(利用した方(n=91)のみ)

中井ふれあいバスを利用した方について、利用回数は1回が半数程度と最も多く、次いで2~3回が30.8%となっており、10回以上利用した方も7.7%いる。

利用目的は、通院が 26.4%と最も多く、次いで、その他、レジャーとなっている。その他の内容は、飲み会、パーティー、懇親会、新年会、今後の為、子どもの習い事に利用できるか確認、日赤病院退院、グレースヒル面会、学校行事、路線バス乗継、趣味、町内施設利用となっている。

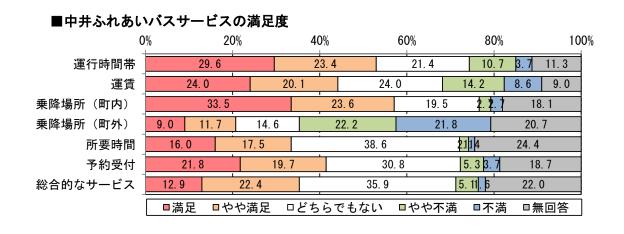
路線バスとの乗継有無については、乗継したことがある割合は 9.9%で、その場所は、東名秦野バス停3件、秦野赤十字病院2件となっている。



(3)中井ふれあいバスサービスの満足度と改善点

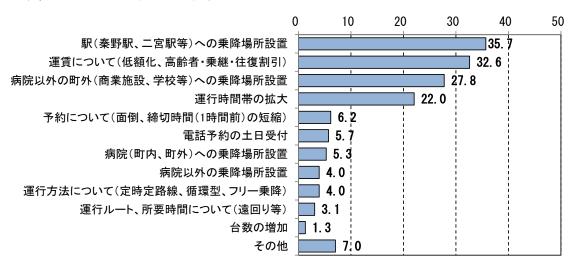
中井ふれあいバスサービスに対する満足度は、総合的なサービスとして満足と回答した方は35.3%に対し、不満と回答した方は6.7%と満足度が高い割合となっている。「乗降場所(町内)」と「運行時間帯」において満足した方の割合が50%以上と高く、「乗降場所(町外)」において不満と回答した方の割合が43.2%と満足した方の割合を上回っている。

満足度で、「やや不満」「不満」と回答した方で具体的な改善方法については、駅(秦野駅、二宮駅等)や商業施設など町外施設への乗降場所設置に関する回答が最も多く、次に運賃の低額化や割引、運行時間帯の拡大などの回答が多くなっている。



■改善点(やや不満、不満と回答した方)

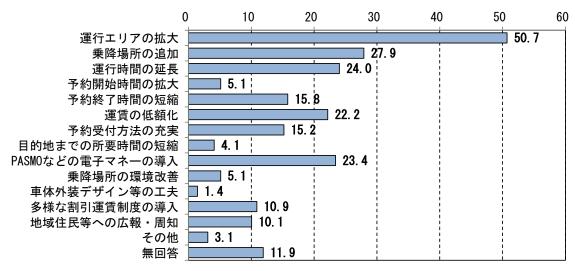




(4) もっと使いやすくするために必要なサービス

もっと使いやすくなるために必要なサービスは、「運行エリアの拡大」が 50.7%と特に多く、次いで、「乗降場所の追加 (27.9%)」、「運行時間の延長 (24.0%)」、「PASMO などの電子マネーの導入 (23.4%)」、「運賃の低額化 (22.2%)」の順となっている。

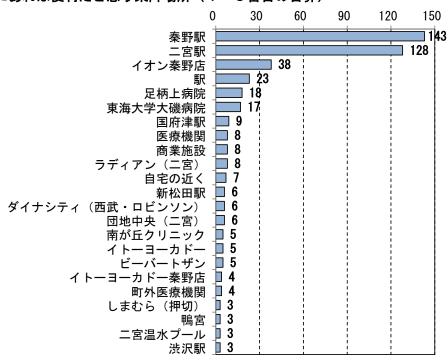
■もっと使いやすくなるために必要なサービス



(5) 他にあれば便利だと思う乗降場所

他にあれば便利だと思う乗降場所は、秦野駅や二宮駅といった鉄道駅が多く、次いでイオン秦野店や足柄上病院、東海大学大磯病院など町外の商業施設・医療機関が多くなっている。町内では、「自宅の近く」や(現在乗降場所になっていない)最寄りの路線バス停やゴミ収集所などが挙げられている。





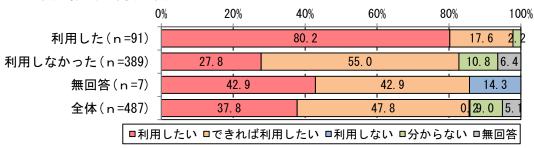
場所	1番目	2番目	3番目			1番目	2番目	3番目	合計
秦野駅	113	25	5	143	平塚駅	1			1
二宮駅	67	48	13		松田警察署	1			1
イオン秦野店	14	13	11	38	橘団地バス停	1			1
駅	18	4	1	23	高尾バス停	1			1
足柄上病院	7	10	1	18	橘バス停	1			1
東海大学大磯病院	10	5	2	17	五分一ごみ置場近く	1			1
国府津駅	5	2	2	9	清岩寺入口	1			1
医療機関	3	3	2	8	お寺	1			1
商業施設	2		6	8	近隣の保養施設	1			1
ラディアン(二宮)	5	1	2	8	20と59の間	1			1
自宅の近く	4		3	7	藤沢	1			1
新松田駅	1	2	3	6	緑が丘住宅地内	1			1
ダイナシティ(西武・ロビンソン)	1	2	3		大磯方面	1			1
団地中央(二宮)	1	2	3	6	町外	1			1
南が丘クリニック	4		1	5	安全に待つ事の出来る所	1			1
イト一ヨーカドー	3	1	1	5	上大井駅		1		1
ビーバートザン	1	4			伊勢原東海大病院		1		1
ビーバートザン イトーヨーカドー秦野店	3		1	4	ピースハウス		1		1
町外医療機関	1	3		4	シオン診療所		1		1
しまむら(押切)	2		1	3	あしがらいこいの村		1		1
鴨宮	1	1	1	3	ハローワーク松田		1		1
二宮温水プール		3		3	エスポット		1		1
渋沢駅		2	1		カインズホーム		1		1
山近記念総合病院	2			2	旧イトーヨーカドー		1		1
南が丘センター	2			2	整形外科		1		1
加藤歯科クリニック	2			2	総合グラウンド		1		1
平石整形外科	2				大井町や松田町のバスのないところ		1		1
じばさんず	2			2	二宮町の医療機関		1		1
雑色トンネル付近	2			2	ふれあいの森			1	1
梅の木バス停	2			2	伊勢原東海大学病院			1	1
相鉄ローゼン	1		1	2	たこさん公園(秦野)			1	1
松田駅		2			行政が相互利用している町外施設			1	1
松田方面		2		2	高尾バス停			1	1
松田町図書館		2			秦野D2			1	1
シティーモール(鴨宮)		2			秦野運動公園			1	1
りゅう医院		2		2	秦野市立図書館			1	1
ユータカラヤ(二宮)		1	1		中央公園			1	1
					合計	296	155	74	525

(6) 今後の利用意向

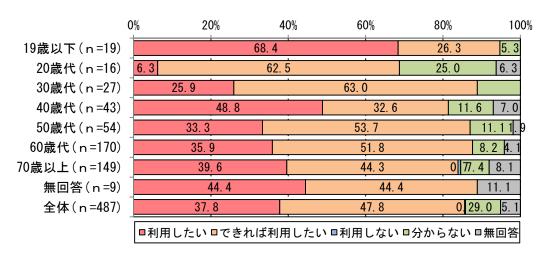
今後の利用意向は、全体で 85.6%が「利用したい」「できれば利用したい」と高い利用意向を示しており、その割合は今回利用したことのある人の方が、利用しなかった人に比べ高くなっている。 年齢別にみると、各年代で高い利用意向で、「利用したい」と回答した方は 19 歳以下や 40 歳代、70 歳以上で高くなっている。

職業別にみると、「利用したい」と回答した方は学生、パートアルバイト、無職で高く、会社員・ 公務員は26.6%とやや低くなっている。

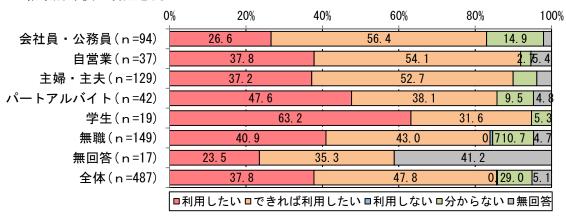
■利用有無別今後の利用意向



■年齢別今後の利用意向



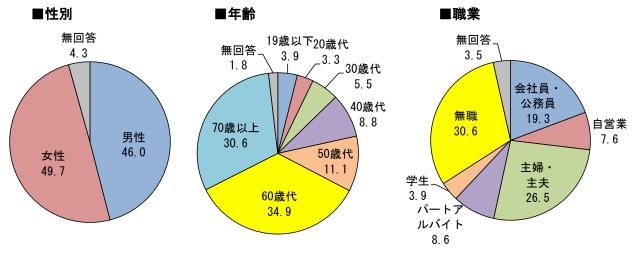
■職業別今後の利用意向



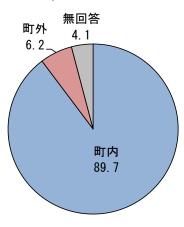
(7)回答者の属性

回答者の属性としては、男女ほぼ同数で、年齢は60歳以上から多くの回答を得られた。 職業は、無職が30.6%と最も多く、次いで主婦・主夫が26.5%、会社員・公務員が19.3%となっている。

住まいは、町内では北田、宮原、松本上が多くなっている。町外は、秦野市や二宮町、小田原市、 平塚市と近隣市町が多くなっている。



■住まい



■住まいの内訳

■ Щ 6 0 .	ひとりはいい	•						
		町外						
	件数	構成比		件数	構成比		件数	構成比
比奈窪	1	0.2	境原	21	4.8	秦野市	9	30.0
松本下	9	2.1	本境	10	2.3	二宮町	6	20.0
松本上	26	5.9	境別所	20	4.6	小田原市	4	13.3
岩倉	5	1.1	下井ノロ	12	2.7	平塚市	2	6.7
雑色	6	1.4	北窪	18	4.1	その他	9	30.0
鴨沢	14	3.2	宮向	24	5.5	合計	30	100.0
古怒田	18	4.1	宮前	15	3.4			
半分形	19	4.3	宮上	21	4.8			
大久保	19	4.3	宮原	27	6.2			
遠藤	24	5.5	葛川	10	2.3			
五所宮	20	4.6	砂口	11	2.5			
北田	27	6.2	遠藤原	12	2.7			
久所	22	5.0	五分一	12	2.7			
藤沢	14	3.2	合計	437	100.0			

(参考) 広報なかい(平成25年3月1日号)

オンデマンドバス

地域の公共交通を考える ⑤



PFBNBWZ

利用者インタビュー

1月10日(木)に実証運行を開始した町の新しい公共交通「中井ふれあいバス」。約2カ月の間で実際に利用した方の生の声をお届けします。

(問合せ 企画課 政策班 ☎(81)1112

早野 美里 さん (中村上地区在住)

オンデマンドバスを高校への通学に利用しています。路線バスのバス停から遠いところに住んでいるので、今まではお母さんに送迎してもらっていました。オンデマンドバスを使えるようになって、お母さんも「助かっている」と言っています。

授業が終わってすぐの時間に予約がとれないことがあるので、 **予約がとりやすくなるといいと思います**。高校のそばにバス停が できたらうれしいです。





田中 広子 さん (中村上地区在住)

日本舞踊とカラオケのお稽古をしていますが、車の運転ができないので、オンデマンドバスが始まるまでは、家族に送迎を頼んでいました。オンデマンドバスはお稽古ごとの行き帰りに利用しています。交通が不便な地域に住んでいるので、このバスができて本当に便利です。自宅のすぐそばまで来てくれるので、とても助かっています。ずっと続けてほしいです。一人で乗ることが多いので、もったいないなと思っています。

秦野駅や二宮駅にバスが行ってくれればもっといいのにと思います。

清水 眞由美 さん (井ノロ下地区在住)

目が悪くなって車の運転が心配なので、通院にオンデマンドバスを利用しています。自宅からバス停が近いので便利ですし、安全に送迎してもらえるので、このバスが始まってよかったです。

病院からの帰りの時間は分からないので、予約できる時間が使いたい時間の1時間前までではなく、30分前になるともっと使いやすくなると思います。できれば秦野駅や二宮駅にも行ってほしいです。お年寄りの割引もあれば、お年寄りの外出も増えると思います。





酒井 規夫 さん (中村下地区在住)

サッカーを習っていて、送迎バスの集合場所までオンデマンドバスを 利用しています。オンデマンドバスができるまでは、自転車で行ってい ましたが、暗いし帰りは疲れるので、バスができてよかったです。オン デマンドバスは乗りやすいし、目的地もいろいろあっていいと思います。 バスの中で、ビデオが見られると楽しいと思います。

(お母さんの声) 自転車で行かせるのは少し心配だったので、バスが利用できてよかったです。駅や秦野赤十字病院以外の町外の医療機関にもバス停ができるといいと思います。部活動のことを考えると、もっと朝早い時間や夜遅い時間にも運行してもらえるといいです。

滝沢 君枝 さん (中村下地区在住)

オンデマンドバスは、町内の職場からの帰りに利用しています。オンデマンドバスが始まるまでは、車の運転ができないので、職場までは家族に送ってもらって、帰りは40分歩いて路線バスのバス停に行き、路線バスに乗っていました。オンデマンドバスの乗降場所が職場の近くにできたので、早く帰ることができるようになりました。

コンビニエンスストアの近くや、秦野駅・渋沢駅にも乗降場所ができるといいと思います。予約はできれば1カ月分とれるといいです。



6-3 実証運行に対する評価・検証

平成 25 年 1 月 10 日から 2 月 28 日まで実施した中井町オンデマンドバスの実証運行について、利用 実績や利用登録者アンケート調査等を踏まえ、次のように評価・検証する。

① 想定していた需要(約40人/日)との乖離

1日あたり利用者数は町民アンケート調査による日常の外出頻度やオンデマンドバスが導入された場合の利用意向等をベースに概ね40人/日と想定したが、利用実績は10.6人/日と大きく想定需要と乖離している状況である。

その要因としては、日常の交通行動の不便さについて「大いに感じる」「ある程度感じる」と回答した52%の人のうち、不便と感じる場所として「駅」と78%の人が回答しているものの、具体的な方策が示せなかったことや、利用意向で「利用したいと思う」と回答した方が45.5%に対し、実際は利用登録をした方のうち、「利用した」方は8.6%となっていること、また、買物・通院等の外出頻度に対して実際は1~2回程度しか利用されなかったこと、さらには希望する時間帯や乗降場所(町外)と合わなかったこと等が考えられる。

② 特定の利用者だけでなく、複数の方々に利用して頂くことが必要

利用目的は想定していた買物、通院、公共施設等と合致していたが利用回数は1~2回の利用が大 半を占め、お試し程度の利用に留まり日常の足として定着するまでに至らなかった。

持続可能な交通システムとするためには特定の利用者だけでなく、より多くの利用者によって支えることが必要であるため、利用者ニーズを踏まえた運行サービスの提供が求められる。

③ 利用者数を増やすための周知PRの充実

利用登録者数は1,429人で、町の総人口と比して約14%にまで達したが、実際に利用した人は2割弱と少なく、「将来利用することがあるかもしれないと思ったから」という理由で登録されている方が7割を占めている。

持続可能な交通システムとして将来利用するためにも、みんなで創り、守り、育てていく主体者の一員であるという意識を町民・利用者に根付かせ、日常生活行動の一部に公共交通利用を取り込むための工夫・提案を様々な情報媒体を活用して継続的に行っていくことが必要である。

④ 運行サービスの改善・見直し

運行サービスについては、特に次の点について改善・見直しが必要である。

- ○運行エリア及び乗降場所…利用登録者アンケート調査において、サービスに対する満足度は乗降場所(町外)で不満と回答された方が多く、必要なサービスとして運行エリアの拡大や乗降場所の追加に対する回答が多いるため、周辺市町と連携しつつ民間バス路線の運行状況等を踏まえながら改善・見直しが必要である。
- ○運行日…利用者数において、平日 13.3 人/日に対し休日 4.6 人/日で、特に日・祝日は 3.4 人/日と少なく、休日運行について改善・見直し(予約方法含む)が必要である。

⑤ 予約受付日、時間帯、予約方法等に対する改善・見直し

約5割の利用者が60歳以上で占めるなか、年齢層別の予約方法をみると60歳以上は9割以上が電話予約となっている。インターネット予約は24時間予約可能となっているが、電話予約は平日のみで、休日の利用が少ない要因とも考えられるため、予約受付日・時間帯、予約方法、受付時間(60分前まで)に対する改善・見直しが必要である。